会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 令和4年度職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進事業  （２）教職員の資質能力向上の推進②教職員研修プログラムの構築 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第3回教員研修プログラム開発委員会 |
| 開催日時 | 令和5年1月20日（金）　15時00分～17時00分 |
| 場所 | オンライン |
| 出席者 | 委 員 等：岡村　慎一、上里　政光、猪俣　昇、植上　一希、  菊池　裕生、佐藤　昭宏  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　計6名  請負業者：飯塚　正成　　　　　　　　　　　　　　　計１名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合計7名 |
| 議題等 | 1. ICT活用研修プログラム開発ワーキング（猪俣）   ・委員会は4回のWGを実施した。  第１回ICT活用WG：6月27日（月）  第２回ICT活用WG：8月29日（月）  第３回ICT活用WG：10月14日（金）  第４回ICT活用WG：12月23日（金）  ・今後の委員会は、  第５回WG 1月23日（月）16：00～17：00 オンライン  議題／成果物の最終確認と次年度以降の継続課題について  第６回WG 2月20日（月）10：30～12：30 対面  議題／成果物の確認、成果報告内容の確認と次年度以降の継続課題  とする予定。  ・担当講師の育成については、研修実施の際に講師に求められる要素などの整理を行うレベルのものになると考える。  ・実証講座は、前回委員会で報告した内容に加えて  沖縄：12月15日（木）対面  山口：12月23日（金）対面  新潟： 1月11日（水）オンライン 事後課題１月末予定  を実施した。  ・成果物は、  カリキュラム  シラバスカリキュラム  　事前学習用事前学習用e-learning（ビデオ）。10分程度動画分動画を20本程度を想定。  集合研修用テキスト  事後学習用教材および評価シート  指導マニュアル指導マニュアル  を成果物とする。   1. 学習評価研修プログラム開発ワーキング（植上・佐藤）   進捗状況報告  ・WG実施状況は、  6月 2022 年度の計画  8月 2021 年度版研修の振り返りと修正に向けて・ 2022 年度版の調査について  10月 3 ・ 4 時間目のプログラム案の検討①  12月 3 ・ 4 時間目プログラムの検討②  については、修了している。  ・今後は、  1月 2022 年度版研修の振り返りと修正に向けて  2月 事業全体の評価とまとめ  をする予定です  ・研修は、  7-10月1 ・ 2 時間目プログラムの研修の実施  沖縄会場：12月9日 13:30 16:30　 講師：佐藤、小田  京都会場：12月23日 10:00 13:00 講師：小田、丹田  岡山会場：1月12日 13:00 16:00 　講師：佐藤、植上  で、修了しています。  ・研修プログラムの開発は、ほぼ完成しています。今後は手引書を作成する予定です。   1. その他（上里）   ・本年度は、研修プログラム開発の最終年度となります。成果物については3月上旬を目途に作成をお願いします。また、YouTubeから5～10分程度でまとめ報告をしたいと思います。私は3年間の研修開発の概要を作ります。猪俣さんと植上さんでそれぞれご担当の部分のビデオを作成してください。また、次回の委員会では、その内容について見せていただければと思います。 |
| 配布資料 |  |